

日本イラストレーター協会では、日本全国あるいは世界各地で活躍している皆様にJIAの活動を様々な形でお知らせしています。今後の活動の中心となる新年度の理事をご紹介します。



※目次

- P.1 表紙
- P.2 理事挨拶 いたう良一(東京都) 内野僚子(東京都)
- P.3 理事挨拶 聖~Mina~(神奈川県) まるやまみこ(新潟県)
- P.4 理事長挨拶と2012年度の会計報告
- P.5 JIA会員特典と会員規約と入会のご案内
- P.6 2012年度のイベント報告
- P.7 2012年度と2013年前期のイベント報告
- P.8 JIAの歩みと2013年のイベント(予定)



理事 いとう良一
(東京都)

皆さんこんにちは。この度初めて理事を務めさせて頂くことになりました。「いとう良一(りょういち)」です。

会員の皆さんがイラストレーターになった(まだ途上の方も含め)いきさつや時期は様々だと思います。

私は大学の建築学科出身で、最初に就いた仕事はコンピューターのSE。小さい頃は漫画家志望で、その後も絵や作り物は好きだったので、そういうものには趣味でやるもの、という思いがありました。でも実際に社会に出てみて「選択の余地があるなら、好きなことをやってみるのがいい」と思い、またSEの仕事も自分には合わないのを実感してしまっただけで二年半で退社。その後は看板屋のバイトを経て、少しでも印刷関係を知っていた方がよいと思い、印刷製版の仕事に就きました。

その後イラストの仕事始めるのは三十歳過ぎと大変遅かったです。印刷関係の会社にいた頃にデザイナーに「二十代の後半にもなってイラストレーターになろうなんて遅すぎる」となげられたこともあります。でも今はこうやって有り難くイラストの仕事させて頂いています。上達するのに年齢は関係ないのです。私はイラストの他に、好きで描く絵も描きますが、大事なのは自分の内面です。表現とは結局自画像を描いている事だと思えます。また絵の内容そのものだけではなく、クライアントとのやりとりや納期をきちんと守るかなど、すべてにおいて自分自身が出ます。



良いイラストレーターになるためには絵の表現だけではなく、自分自身ときちんとつきあっているかどうかも大事です。もちろん自分自身に向けている言葉でもあります。

イラストレーターとして自立していくためには出来るだけ自分の作品を露出しなければなりません。どんなに良いモノを描いていても、誰の目にも触れなければ意味がありません。私は今年度の理事として「協会展」を担当しますが、この展示会は会員は出品点数を増やしても格安で参加できます。こんな好条件を逃す手はありません。もちろん協会展に限らず、展示会や公募その他で自分をアピールする機会があったらどんどんやってみるべきです。

私の持論ですがどんな仕事でも必要なものは、能力十人間性十人脈でしょう。自分をどんなアピールする場に出ることで、いろいろな人のつながりが出来るつながりも財産になります。またアピールすることによって、自分では思ってもいなかった能力を発見したり見出されたという事もあります。マイナス材料はまず無いでしょう。それなりの出費にはなっても、それは投資になります。

待っていても声はかかりません。自分の才能をどんどんアピールして、素晴らしい作品を創り続けて下さいませ。



理事 内野僚子
(東京都)

JIAの皆さんこんにちは。五期目の理事を務めさせて頂くことになりました。「内野僚子」と申します。宜しくお願い致します。三年前より会員の皆様のギャラリページの更新等の作業を担当しております。用件のみの返信メールでいつも失礼していますが、更新用のデータ送付につきましては、大きなトラブルもなく、作業を続けております、ご協力ありがとうございました。よろしくお願いいたします。ギャラリページの更新を最優先としていますが、何かお気づきの点ございましたらお気軽にご連絡下さい。何卒宜しくお願い致します。

「イラストレーターとして」

インターナショナル・イラストレーション・コンペティションの入選をきっかけに、JIAに入会して6年になります。それ以前の私はバイトも含め、色んな職業に就いていました。「好きな事をするにはお金が無くては何も出来ない。」若い時には誰しもが思う事でしょう。

私の学生時代ではパソコンを使用する事はありませんでしたので、まずIT企業に入社し、OA事務をする事で覚える事にしました。全くの機械音痴だった私は四苦八苦、そしてデザイナーだった私は、事務経験がありません。当然周りからのプレッシャーもありましたが、とにかくイラストレーターになる為に、必死な毎日でした。次は実践、某電鉄で、イラストレーターを使用して動画の素材作り、教本、パンフレット等の説明画を描きました。ここでも初めての経験で過酷でしたが好きな仕事でしたので、毎夜残業が続いても苦にはなりません。



その後、某センターで、国・私立大学数百件の専用HPの管理等の仕事に就く事になりました。これまでの職歴は自分で決めた仕事にしても、今の仕事に繋がる仕事ばかりでした。

先日、JIAの事務所小学生から、イラストレーターの職業について質問のお手紙がきました。数件の質問の中で、「イラストレーターになるために必要な事は何ですか」という質問。自分にも問えないがらの答えは、真剣にならざるおえませんでしたが、とても一言で言い表せませんが、その後に自分の同じ時期を思い浮かべながら、こんな説明文を書き入れました。「・・・私は小学生の時に「マンガ家」になりたいと思ひ、漫画本を作り始めました。しかし、絵は描けても、お話が浮かびませんでした。その時は色んな「けいけん」が必要だと思ひました。沢山の「努力」が必要だと思ひました。イラストレーターのお仕事だけではなく、どんな仕事でも(実力と経験)を必要とします・・・略」

僥越ながら述べさせて頂きますが、これからイラストレーターを志す方も、止めようと考えている方も、自分の「今」を大切にして下さい。必ず良い繋がりがあると思ひます。そして私は、さまざま環境の中で頑張っているイラストレーターのお役に立てるよう努める次第です。



理事 まるやまえみこ
(新潟県)

今年度、初めて理事をお引き受けしました。「まるやまえみこ」と申します。新潟県上越市という、豪雪地帯で有名な地域に住んでいます。地方在住でありながら、この度の理事へのお声掛けを賜り大変嬉しく思っています。

私はアナログ制作時代に広告代理店に就職し、不規則な生活から体調を崩し入院し生まれ故郷の新潟にUターンし再就職したものの、1年でその会社が多額の負債を抱えて倒産という憂き目に会い、その後は独立して現在にいたっている、自営のイラストレーター兼グラフィックデザイナーです。

6年前に自分の作品を紹介するHPを立ち上げ、その1年後にJIAに入会しました。今から5年前のことです。地方の仕事は不況の煽りを受けて制作料は下がる一方だし、いわゆる著作権など無いに等しく一度納品したイラストは納品先のものとなって、私が描いたと言える場は全くありませんでした。そのまま仕事を続けていてもあまり明るい未来が描けなかったため、世の中に向けて自分のイラストを見ていただける場を作りたかったのです。

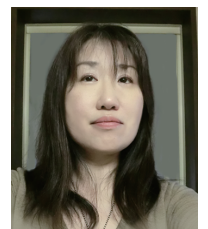
JIAは、インターナショナル・イラストレーション・コンペティションをはじめ、テーマの違うコンペや会員のための協会グループ展などを企画運営していて、力のある人には認めていただけるチャンス場がいくつも用意されています。私が入会した年から参加させていただいているのは、協会のグループ展と、4年前から発行されている「年鑑本」の二つ



です。せっかく入会をしたのだし発表の場を用意してくださっているのだから、このチャンスを使わないのはもったいないと思っています。同じイラストレーターの方の皆さんとお話ができる交流会も貴重です。とくに協会展では、同業種同士いろいろなお話を聞かせていただけた、普段は遠方のためメールのやり取りに限られるお取引先の方が足を運んでくださったりと、この協会展を軸にして交流範囲が広がっています。

それだけではありません。JIAの会員という肩書きがあることで「年鑑本」に作品を定期的に掲載することで、新しいクライアントの方々と出逢い新しい仕事につながり、6年前に感じていた閉塞感はずっと無くなりました。不況の最中にあっても、イラストレーションの仕事はたくさんある！と今ならはつきりと伝えられます。多分、私のケースが特別なものではなく、毎年掲載されている方は定期的に発表することの重要性を知っていらっしやるのだと思います。

今年「年鑑本」への掲載を迷われた方も、イラストレーターとしてすでに十分な仕事を受注している方も、次年度の掲載をぜひご検討ください。私は長年の経験を活かして、「年鑑本」の発行に関わり、皆さまのお役に立ちたいと願っています。どうぞよろしくお願いたします。



理事 聖 Minasa
(神奈川県)

会員のみなさま、こんにちは。二年ぶりに再び理事を拝命いたしました。聖 Minasa (深澤聖) と申します。

すでにインターナショナルイラストレーションコンペティションの担当となり、みなさまの作品をお預かりする窓口として活動させていただいております。日本イラストレーター協会も年々会員が増え、コンペの参加者も増加の一途をたどっております。

また、近年は海外からの参加者も増え、作品のレベルもジャンルもどんどん多様化してきているように感じます。様々なジャンル、そしてその作品ひとつひとつから伝わってくる作家の熱意と愛情を一番最初に拜見できる喜びとそれらを扱う責任の重さをひしひしと感じながら楽しくお仕事させていただいておりますが、残念ながらこちらからお願しております概要をお守りいただけずに応募される方が数名おられます。

納品にあたり、必要なものがすべて揃っているかは普段私達がイラストレーターとして仕事をしている中でまるまる当てはまる事項ばかりです。納期はいつか、作品のサイズは、解像度は等々、絵を描く以外にしなければならぬことは常に覚えてまいります。応募する際には今一度、要領と照らしあわせていただくと幸いです。

第14回インターナショナルイラストレーションコンペティションの締め切りは6月末です。会員は1点無料となっております。作品はデータ化し、インター



ネットから応募可能ですので郵便局に行く手間もありません。まだまだ応募を受け付けております。より多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

尚、ホームページだけでなく、mixiやFacebookからも様々な情報を発信しております。こちらも併せご利用ください。ご意見ご要望等もお待ちしております。

去年はとある音楽家の方との方が創作されたお話にイラストをつけるお仕事をいただきました。私が手がけたのは人物イラストのみで、アニメーションへの組み込みなどはクライアント側で仕上げたのですが、今まで携帯アプリなどのゲームの仕事が中心だったので私にとっても新しい試みでした。

この試みが評価され、年末には最優秀映像イラスト賞をいただくことができ、さらなる創作意欲への励みとなっております。今年はどうなる仕事に出会えるでしょうか、とても楽しみです。

自分が描く、たった一枚の絵がつかないでいくご縁を大切にしながらまた一年、頑張りたいと思っております。皆様、今年も何卒、よろしくお願いたします。



理事長
蟹江隆広
(東京都)

日本イラストレーター協会はプロのイラストレーターの団体ですが、よく感じることには、プロ意識の高いイラストレーターが意外と少ないということ。カラーモード、解像度、サイズ、ファイル形式を間違えて送ってくるなんてことはしょっちゅうあります。もちろん人間です。ミスがあるのは仕方ないことですが、基本的な知識もない人が意外と多いことに驚きます。

もしあなたがオーダーメイドの洋服を注文して、色、サイズ、素材など間違った洋服が仕上がってきたらどうしますか？当然クレームを付けて、作り直してもらいますよね。単なるミスならやり直せばすむ話ですが、根本的に作り方を知らないとしたらどうでしょう？あなたは二度とそのお店に注文しないでしょうし、そんなお店はすぐに潰れてしまうでしょう。同じようにイラストレーターとして当然知っていなければならぬ知識を持たないイラストレーターはプロ失格だと思えます。どんな業界でも専門知識のない人は勤まりません。

知識だけではありません。フリーのイラストレーターは個人事業主ですから、営業活動が制作活動と同じくらい重要になります。特に大切なのが、レスポンスが早いこと、クライアントからのメールにはできるだけ早く返信することです。メールをちゃんと読んだということも伝えるために、すぐに返信する必要があります。スケジュールに余裕がない場合など、何人かに連絡して、一番先に連絡をくれた人に発注するなんてことはよくあることです。



イラスト以外の副業をする場合は、本業に極力支障が出ない職種を選ぶべきです。少なくとも一日に二度はメールをチェックして、なるべく早く返信できるようにしておくべきです。もしあなたがネット上で何か商品を注文して、丸一日以上お店から何の連絡もなかったら、どう思いますか？私だったら、そんなルーズなお店には二度と注文しません。またメールの文章にきちんと敬語を使ったビジネスメールにならなければ、信用されません。

イラストレーターは多くの場合、プロジェクトを成功に導く為のグループの一員なのです。例えば出版や広告の現場で働いている人達は非常に厳しい条件の中で真剣に働いていらつしやいます。そんな中にチャラチャラしたイラストレーターが入れば疎ましく思われてしまいます。「フリーだから自由に振る舞っていい」「そんな甘い考えのイラストレーターは、プロジェクトのじゃまになるだけなので、即刻出ていく方がいいです。」

会員の皆さんは日本イラストレーター協会の厳しい入会審査をくぐり抜けてきた精鋭ですから、「日本のイラストレーターは素晴らしい仕事をやる」という評価を世界中の人から得られるようになって欲しいと願っております。

2012年度 会計報告(2012年1月1日~2012年12月31日)

支出の部

荷造運賃	85,274
水道光熱費	200,485
旅費交通費	235,975
通信費	216,887
広告宣伝費	783,870
接待交際費	259,929
福利厚生費	278,306
消耗品費	220,798
地代家賃	1,614,600
雑費	193,789
事務局人件費	3,650,000
理事報酬	15,000
アルバイト料	30,500
コンペ審査員報酬	75,000
コンペ賞金	420,000
年度賞賞金	30,000
イラストレーターに支払い	7,650,700
租税公課	149,100
総支出	16,110,213

収入の部

売り上げ	10,555,179
年会費継続	2,238,000
コンペ入選者の入会	162,000
その他入会	1,012,000
コンペ出品料	961,780
協会展参加費	175,000
年鑑参加費	1,301,000
雑収入	54,333
総収入	16,459,292

前年度より繰り越し	△1,388,601円
今期計上黒字	349,079円
来年度に繰り越し	△1,039,522円
2012年度 退会者	83名
継続	373名
2012年度 新規入会者	119名
2012年12月31日会員数	492名

会員特典

1. イラストのお仕事を紹介、斡旋を受けられます。

JIA事務局にイラストの仕事の問い合わせがあった場合、その仕事に合ったイラストレーターを選んでプレゼンにかけます。必要に応じてJIAの会員用のメーリングリスト【JIA通信】で仕事の内容を流し、そのイラストの仕事に興味のある方から、イラスト作品サンプルをメールなどでJIA事務局まで送って頂きます。事務局に送られたイラスト作品をまとめ、イラストを発注するクライアントに提出します。クライアントに選ばれれば、イラストの仕事が成立します。

2. 会員の方の作品をJIAのホームページなどで発表します。

JIAの「作品展示ギャラリー」のページに会員の作品とプロフィールを展示しています。お客様はこのギャラリーを見て、イラストの仕事依頼されます。

3. あなたがホームページをお持ちの場合はリンクします。

お客様が、JIAのギャラリーであなたの作品を気に入り連絡を取りたい場合、プロフィールに掲載されているご自身のページから直接お仕事の依頼が入ります。JIAのホームページは1日平均20,000件(2012年8月現在)のアクセスがありますから、リンクされることにより、あなたのホームページのアクセスアップが期待できます。ホームページをお持ちでない場合は、ご希望によりメールアドレスを掲載することができます。メールアドレスが掲載されていない場合は、事務局に問い合わせが来ますから、事務局からあなたに連絡を取ります。

4. 「イラスト年度賞」に3点まで、無料で応募することができます。

プロのイラストレーターが1年間にした仕事を評価する「イラスト年度賞」に3点まで、無料で応募することができます。その年に最も活躍したイラストレーターを「イラストレーター・オブ・ザ・イヤー」、および各部門賞として発表します。

5. International Illustration Competitionに無料で1点出品することができます。

JIA主催のイラスト公募展「インターナショナル・イラストレーション・コンペティション」に1点無料で出品することができます。

6. メーリングリストによるJIA通信などで、仕事などの情報を受け取ることができます。

会員の為のメーリングリスト【JIA通信】でイラストの仕事情報などを配信しています。また日本イラストレーター協会のFacebookページもありますので、そちらでも情報交換ができます。

7. 毎年開催される日本イラストレーター協会展に出品することができます。

毎年東京で「日本イラストレーター協会展」を開催しています。

8. 日本イラストレーター協会年鑑に掲載することができます。

毎年イラストの作品集「日本イラストレーター協会年鑑」を出版しています。その作品集に会員特別価格で掲載することができます。

9. その他、交流会など各種イベントなどに参加することができます。

交流会では他の会員と情報交換ができます。普段から疑問に思っていることなどを、経験豊かな会員に聞くことができます。交流会には海外のイラストレーター団体や、海外の出版社の方達が参加される時もあります。

10. イラストの仕事上のトラブルに対する対処法などの相談を受けられます。

JIAはイラストレーターの権利を守り、地位向上を目的として設立されました。会員の方からのイラストの仕事に関するご相談を承ります。

11. 提携しているRoughStone(RS)のサービスを受けることができます。

JIA会員かつRSに対しポートフォリオを提出している会員は、RS会員と同等のサービスを受けることができます。

12. 他の会員を紹介して頂いた場合

お友達をご紹介頂き、その方が会員に認定されると紹介手数料として、お一人入会に付き3,000円をお支払いします。

会員規約

- 日本イラストレーター協会(JIA)はイラストレーターの社会的地位向上を第一の目的とし、会員はこの目的に同意しなければならない。
- 入会審査合格後2週間以内に入会金5000円および年会費6000円の合計11000円を指定の口座に支払うこと。年会費は入会した日から1年間有効とする。会員を継続する場合は会員証の有効期限が切れるまでに年会費として6000円を指定の口座に支払うこと。指定期日までに入会金または年会費の支払いが困難な場合は、支払い可能日を速やかに事務局までメールで伝えること。
- 自分以外の作家の著作権、肖像権を侵害してはならない。
- イラストレーションの仕事に責任を持って、クライアントが満足するように仕事を進め、責任をもって納品すること。
- 日本イラストレーター協会でコーディネーターの場合は、コーディネーターの指示に従うこと。
- クライアントから直接仕事を受注する場合は、自己責任で仕事を完了すること。万トラブルが発生しても日本イラストレーター協会は責任を負わない。
- 退会はいつでも自由に行える。退会を希望する場合はメールで事務局に連絡すること。
- 入会金および年会費を支払った後クーリングオフ期間の20日間をすぎたら、入会金及び年会費を返還請求することはできない。
- 退会後に再入会する場合は、新規入会と同等の扱いとする。
- JIAに対して不利益な行動または、反社会的な行動が認められた会員は除名処分とする。
- 非常識や悪意により、他人に迷惑をかけた場合は、日本イラストレーター協会のウェブサイトの「ブラックリスト」のページに掲載する。

日本イラストレーター協会入会のご案内

日本イラストレーター協会は1999年4月1日に、イラストレーターの地位向上を主な目的として設立されました。現在会員数約480余名となり、名実共に日本を代表するイラストレーターの団体に成長しました。主な活動としては、新人発掘の為イラストのコンペ、仕事を評価する年度賞、ウェブによるイラストレーター紹介、イラストの仕事の斡旋、イラストレーション年鑑の発行、協会展の開催、会員同士の交流会を開催するなど幅広く活動を行っています。

イラストでお仕事をされている方の会員を募集しています。入会ご希望の方は日本イラストレーター協会のホームページの「入会のご案内」のページから入会審査をお申し込み下さい。入会審査には通常4~5営業日かかります。入会審査に合格した方は、通知後2週間以内に入会金5000円と年会費6000円の合計11000円を指定の口座にお振込み頂きます。

入金確認後に認定証と会員証をお送りします。JIAのホームページに作品を掲載しますので、作品データをウェブ担当者までお送り頂きます。「作品展示ギャラリー」は一年ごとに作品を追加することができます。「作品展示ギャラリー」にホームページアドレスを掲載し、リンクします。ホームページがない方で、メールアドレスを掲載ご希望の方はメールアドレスを掲載します。会員のホームページは「会員リスト」のページからもリンクします。

お仕事などの情報をJIA通信(メーリングリスト)で配信します。またFacebookの中に「日本イラストレーター協会」のFacebookページもありますので、{いいね!}ボタンを押して下さい。メールマガジン「イラストレーターズマガジン」でもイラストに関する情報を配信しています。



最優秀賞作品

作家名: 西山アユミ
 作品名: 3 Mode
 出品者数282人
 出品作品総点数349点

今回からデータで応募することになりました。実際の仕事の現場においては、全ての仕事の9割程度はデータ納品になってきたという現実があります。普段からデータ納品に慣れているプロのイラストレーターにとっては、気軽に応募できるようになったのではないかと思います。

六月 第十三回インターナショナル・イラストレーション・コンペティション



※目次

- P.1 表紙
- P.2 理事挨拶
内野僚子 shishiy
- P.3 理事挨拶
田井中未来 蟹江隆広
- P.4 2011年度のイベント報告
- P.5 2011年度のイベント報告
- P.6 2011年度の会計報告と
JIA入会のご案内
- P.7 JIA会員特典と会員規約
- P.8 JIAの歩みと2012年の
イベント

六月 会報 No. 8 発行



A4フルカラー104ページ
 初版1,000部
 収録作家94名
 販売価格1,050円(税込)

直販もしておりますので、
 購入ご希望の方は日本イラストレーター協会事務局までメールでご連絡ください。
 (送料無料)
 info@jpn-illust.com

一月 日本イラストレーター協会年鑑二〇一二を出版

二〇一二年イベント



出品者数 45名
 出品作品数 88点
 来場者数 256名
 展示作品販売 1点
 寄付金総額 6,824円

■出品して頂いた皆様(敬称略)

蟹江隆広 Reiko moriya いえがも 珠川成美
 若林やすと 聖~Mina~ 長谷川直也 内野僚子
 高橋和会 田井中未来 みかん SHIRASU たけまさ
 西村誠 sengoku いたうみちろう studio ROBIN
 いたう良一 添田明男 トミヤマジュンコ 日高亜美
 安那 ソルトハウス(以上JIA会員)

西山アユミ 朱音聖子 青木麻美 Kimberly Moon
 ERI ADACHI 伊藤めぐみ 奥田一生 石橋奈美
 中塚理恵 黒田康史 mitaka 瑠蘭奈 Donald Leung
 Flos Vingerhoets inui 黄色いもみじ 有紗 Leia
 小内達也 志水恵美 高橋映(AKIHITO)

■十月 第八回日本イラストレーター協会展(第十三回イラストコンペ入選作品展)
 会期中に募金しました寄付金を、日本赤十字社を通して東日本大震災の被災地に寄付しました。来場して頂いた皆さん、募金に協力して頂いた皆さん、ありがとうございました。少しでも被災地の復興にお役に立てれば幸いです。



八月 第十回ZEN展に参加

■内容
 日本画、書、水彩画、水墨画、イラスト、
 工芸、写真、立体、版画、パフォーマンス

■会期
 8月22日(水)~8月30日(木)

■会場
 東京都美術館(上野公園内)ロビー階

■日本イラストレーター協会からの出品者
 いたうみちろう いたう良一 いたうまい
 内野僚子 えの木しい 蟹江隆広 YUMIKO

■イラスト部門 優秀賞
 いたう良一

■来場者数: 約 8,000名



■一月 日本イラストレーター協会年鑑二〇一三を出版

二〇一三年イベント

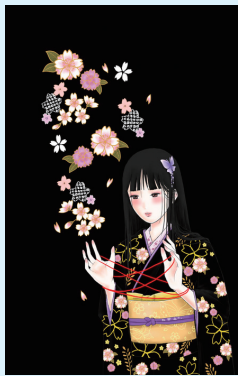
■十二月 忘年会(新宿 蒼の砦)



A4フルカラー144ページ
初版1,200部
収録作家128名
販売価格1,050円(税込)

直販もしておりますので、
購入ご希望の方は日本イラストレーター協会事務局までメールでご連絡ください。
(送料無料)
info@jpn-illustr.com

当協会が発行する年鑑は、2007年から電子版としてスタートしましたが、イラストを探している多くのクライアント様からの強いご要望にお応えして、2010年からは書籍版による出版を始めました。これにより当協会会員の作品を手軽に持ち運べ、プレゼンテーションなどの際、その場でのご提案が容易にできるようになりました。当協会では、このことがさらに多くの仕事につながるものと確信しております。



最優秀グッズイラスト賞
作家名:安那
■クライアント名:
スマホカバーのケース屋さん
(株式会社BTO FACTORY)
■使用媒体:
スマートフォン用カバー



最優秀広告イラスト賞
作家名:こばやしひろし
■クライアント名:JTB
■使用媒体:壁掛けカレンダー



Illustrator of the year 2012

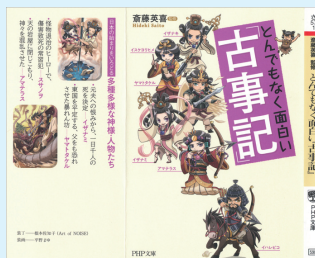
作家名:石垣 渉

■クライアント名:Heart Land Ferry
■使用媒体:A2カレンダー

日本の原風景を水彩とは思えないくらい緻密に描いている。現実感があり、リアルな表現だが、写真にはない手描きのイラストの暖かみを感じる。クオリティーの高いイラストだと思う。



最優秀映像イラスト賞
作家名:聖~Mina~
■クライアント名:
(株) オレンジチャイム
■使用媒体:You tube



最優秀エディトリアルイラスト賞
作家名:平野まゆ
■クライアント名:PHP研究所
■使用媒体:
とんでもなく面白い『古事記』

■二月 イラストレーター・オブ・ザ・イヤー二〇一二発表

日本イラストレーター協会の歩み

- 一九九九年 四月 設立
四月 ホームページの開設
- 二〇〇〇年 一月 JIA通信を開始
六月 第一回イラストコンペ開催
十二月 二〇〇〇年度賞
- 二〇〇一年 六月 第二回イラストコンペ開催
十二月 二〇〇一年度賞
- 二〇〇二年 六月 第三回イラストコンペ開催
十二月 二〇〇二年度賞
- 二〇〇三年 六月 韓国出版美術協会と交流会を開催
六月 第四回イラストコンペ開催
十二月 二〇〇三年度賞
- 二〇〇四年 六月 第五回イラストコンペ開催
十二月 二〇〇四年度賞
- 二〇〇五年 五月 第一回日本イラストレーター協会展
六月 第六回イラストコンペ開催
十二月 二〇〇五年度賞
- 二〇〇六年 一月 第一回会報発行
五月 第二回日本イラストレーター協会展
六月 第七回イラストコンペ開催
十二月 二〇〇六年度賞
十二月 日本イラストレーター協会年鑑をCDで作成
- 二〇〇七年 一月 第三回会報発行
三月 第四回ZEN展に参加
五月 第三回日本イラストレーター協会展
六月 第八回イラストコンペ開催
六月 大阪で交流会(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)
十一月 第二十六回デザインフェスタに参加
十二月 二〇〇七年度賞
- 二〇〇八年 五月 第四回日本イラストレーター協会展
六月 第九回イラストコンペ開催
七月 第十五回東京国際ブックフェアに参加
八月 第九回イラストコンペ入選作品展
十二月 二〇〇八年度賞

二〇〇九年 一月 日本イラストレーター協会年鑑二〇〇九ダウンロード開始

五月 第五回日本イラストレーター協会展

六月 第五回会報発行

六月 第十回イラストコンペ開催

八月 第十回イラストコンペ入選作品展

十二月 二〇〇九年度賞

二〇一〇年 三月 日本イラストレーター協会年鑑二〇一〇を出版

六月 第六回会報発行

六月 第十一回イラストコンペ開催

八月 第十一回イラストコンペ入選作品展

十月 第六回日本イラストレーター協会展

十二月 二〇一〇年度賞

二〇一一年 一月 日本イラストレーター協会年鑑二〇一一を出版

六月 第七回会報発行

六月 第十二回イラストコンペ開催

八月 第十二回イラストコンペ入選作品展

十月 第七回日本イラストレーター協会展
(東日本大震災チャリティ展)

十二月 二〇一一年度賞

二〇一二年 一月 日本イラストレーター協会年鑑二〇一二を出版

六月 第八回会報発行

六月 第十三回イラストコンペ開催

十月 第七回日本イラストレーター協会展
(第十三回イラストコンペ入選作品展同時開催)

十二月 二〇一二年度賞

二〇一三年イベント

- 一月 日本イラストレーター協会年鑑二〇一三を出版
- 四月 新理事の就任
- 六月 第九回会報発行
- 六月 第十四回イラストコンペ開催
- 十月 第九回日本イラストレーター協会展
(第十四回イラストコンペ入選作品展同時開催)
- 十二月 二〇一三年、年度賞の作品募集